事務事業チェックシート

事務事業No 事業名

 [長期総合計画]
 国民健康保険収納事務事業

 分野別目標
 4
 誰もが安心して住み続けられる持続可能なまち

 政策
 9
 将来に向かって希望の持てる福祉社会の形成

 施策
 4
 社会保障制度の充実

国民健康保険制度及び後期高齢者医療保険制度の適正な運

[事業基本情報]

E 2 >140TT 1 113 1142							
事業区分(1)	事業経費	0	管理経費				
事来四月(1)	その他						
事業区分(2)	自治事務	0	法定受託事務				
事来四万(4)	その他						
	会計	国民健康保険事業特別会計					
	款	総務費					
会計•	項	総務管理費					
予算区分	目	一般管理費					
	大事業		一般管理事業	-			
	中事業	国民健康保険収納事務事業					

事業種別	継続			関連個別計画			
事業年度	無し	~	無し	担当課・担当課長・Tel	国保年金課	小山 晴久	435-1057
事業実施の根拠法令	国民健康保険法			関連課			

1 事業内容

取組方針

4

	L	争果的谷									
Γ		(「誰・何」をどういう状態にするための事	業か)		全体事業概要						
	事業目的	国民健康保険料の収納、徴収事務を円滑に運営するこ	٤	国民健康保険料の収納、徴収に関する一般事務費							
	事業为容	平成31年度 収納、徴収事務の運営	令和(収納、徴収事)	1 02年度 務の運営	令和03年度 収納、徴収事務の運営	令和04年度 収納、徴収事務の運営	令和05年度 収納、徴収事務の運営				

2 事業コスト

車業费学	事業費等 (千円)		平成31年度 令和02年		2年度	令和0	3年度	令和04年度		令和05年度	
于术具寸	- (111)	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事	業費	27, 733	20, 541	25, 187	21, 537	23, 728	19, 198	23, 607	0	23, 607	0
伸び率	5 (%)	△6. 2%	△5. 2%	△9. 2%	4.8%	△5.8%	△10.9%	△0.5%	△100%	0%	0%
	正規職員	53, 721	54, 526	51, 594	47, 613	42, 586	43, 207	42, 974	0	42, 974	0
人件費	正規職員以外	3, 729	3, 706	3, 832	3, 832	3, 597	3, 597	1,942	0	1,942	0
	小計	57, 450	58, 232	55, 426	51, 445	46, 183	46, 804	44, 916	0	44, 916	0
国庫	支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県支	出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市	債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
そ(の 他	2, 907	2, 348	2, 908	2,082	2, 908	2, 184	2, 909	0	2, 909	0
一般財源	(税等)	24, 826	18, 193	22, 279	19, 455	20, 820	17, 014	20, 698	0	20, 698	0
所要人数	正規職員	6. 67	6. 77	6. 48	5. 98	5. 49	5. 57	5. 54	0.00	5. 54	0.00
(人)	正規職員以外	1. 91	1. 90	1. 91	1. 91	1.89	1.89	1. 02	0.00	1.02	0.00
主な予算内訳		通信運搬費10	,845千円 手数	数料9,808千円	印刷製本費2	,820千円					

3 目標及び実績

J	口伝及い天順							
	指標名	単位		平成31年度	令和02年度	令和03年度	令和04年度	令和05年度
	督促状の発送		目標値					
		通	実績値	70791	62044	62675		
活動指標			達成度(%)	%	%	%	%	%
指			目標値					
標			実績値					
			達成度(%)					
	現年度未納世帯		目標値	11500	11500	11500		
		世帯	実績値	6922	7783	7439		
成果指標			達成度(%)	%	%	%	%	%
指			目標値					
標			実績値					
			達成度(%)					

4 事業の評価

- 47/4 - 11/12						
評価基準						
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している		横ばい	0	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か		現行の手段でよい	0	一部見直しが必要		見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か		市が行うべき	0	他の主体との協働も可能		市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	0	中長期的に取り組む		緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか		できる	0	あまりできない		できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している (90%以上)	0	おおむね達成 (70~90%未満)		達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	0	一定の貢献度がある		貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか		できない	0	制約はあるが可能性はある		できる
[効率性]受益者負担の見直し	0	適正		負担は求められない		見直しが必要

5 今後の方向性(担当課評価)

	D4 . 74 . 4	F (177 11 HVH)	· III			
事	充実					
事業内容の	現状維持			0		
容の	縮小					
方 向 性	廃止					
性		ゼロ	縮小	現状維持	拡大	
		コスト投入の方向性				

	未納者や滞納世帯は、納付相談等で減少しているため。
 担当課評価の根拠	
	特になし
見直し・改善内容	